

第1回七戸町ゼロカーボン推進協議会会議録

開催年月日	令和5年8月28日(月)	
開催時間	午後1時30分～午後2時30分	
開催場所	七戸町中央公民館 大ホール	
出席委員 (14名)	弘前大学地域戦略研究所 所長 本田 明弘	十和田おいらせ農業協同組合 七戸支店長 山本 淳一
	七戸町 副町長 高坂 信一	イオン七戸十和田駅前店 店長 木村 健児
	青森県環境生活部 環境政策課 課長 上村 隆之	東北電力株式会社八戸営業所 所長 堤 幸治
	上北地域県民局地域農林水産部 畜産課 課長 佐々木 正章	みちのく銀行 七戸支店長(代理) 堰合 弘樹
	中部上北広域事業組合 中部上北清掃センター所長 蛸名 博幸	青森銀行 七戸中央支店長 久慈 一貴
	七戸町商工会 事務局長 小山 彦逸	七戸町建設業協同組合 代表理事(代理) 番場 宗幸
	七戸町天間林商工会 事務局専門官 築田 貢	
	ゆうき青森農業協同組合 天間林営農センター長 福村 英明	
欠席委員 (1名)	七戸町連合婦人会 会長 天間 愛子	
町長		
事務局 (企画調整課・保健 福祉課・農林課)	企画調整課長 金 見 勝 弘	課長補佐 中 村 孝 司
	総括主幹 大 池 昭 広	
	保健福祉課長 井 上 健	総括主幹 天 間 雄 紀
	農林課長 原 子 保 幸	
会議次第	1 開会	
	2 地球温暖化計画(区域施策編)について	
	3 地球温暖化問題に関する町民アンケートの実施について	
	4 公共施設の脱炭素の取組みについて	
	5 その他	

	会議経過
<p>議事 1 地球温暖化計画 （区域施策編）に ついて</p> <p>会 長</p> <p>事務局</p>	<p>第 2 回七戸町ゼロカーボン推進協議会を開催し、七戸町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）に関する審議を行った。 ～事務局から説明～</p> <p>具体的な計画の内容は次回からになるのか？</p> <p>次回の推進協議会で詳細な内容等は次回に報告していきます。</p>
<p>議事 2 地球温暖化問題に 関する町民アンケ ートの実施につい て</p> <p>会 長</p> <p>事務局</p> <p>会 長</p> <p>事務局</p> <p>会 長</p> <p>事務局</p> <p>会 長</p> <p>県環境政策課</p>	<p>～事務局から説明～</p> <p>地球温暖化計画（区域施策編）とこのアンケートの関係性については？</p> <p>地球温暖化計画の基本的な考え方（地球温暖化対策の推進に関する法律から抜粋・要約）にあります、その区域の事業者又は住民が温室効果ガスの排出の抑制等に関して行う活動の促進の部分でより具体的活動を町民から意見を吸い上げる目的で実施したいと考える。</p> <p>無作為で抽出するとあるが、ぜひ小学生や中学生を対象にアンケートを実施してもらいたい。今後の町で進むべき方向性を比較的低い年齢層から聞くことで問題意識を持ってもらいたい。</p> <p>参考資料の説明（夏まつりイベントの際に実施したアンケート）</p> <p>このようなアンケートは他の自治体でも実施していると思われるので、他市町村と比較するなどして、町の特徴や意見も収集することは良いのではないか。</p> <p>県でも令和 4 年度に一般県民と児童生徒、事業者を対象に県民アンケートも実施しました。町のアンケートでどの程度できるかわからないが、県で実施したアンケートと比較できる部分もあると思うので後日県のデータを提供する。</p>
<p>議事 3 公共施設の脱炭素 の取組みについて</p> <p>会 長 事務局</p> <p>会 長</p>	<p>～事務局から説明～</p> <p>太陽光発電の PPA を考えていることで良いか？ そのとおりである。</p> <p>他と違う特色や工夫など検討していることあるのか？</p>

事務局	現状はまだ発表できる内容は無く、今後コンサルと協議しながら特色を生かした計画を具体的に検討していきたいと考えている。
会長	七戸町ゼロカーボン総合戦略にあるポテンシャルについて、実は太陽光発電より風力発電のポテンシャルがある。今は事情があり、太陽光発電で検討するが風力発電を否定するものではない。
イオン七戸十和田駅前店長	公共施設の年間電気料金について、PPA を活用した場合の試算について伺いたい。
事務局	電気料金が高騰しているのので、現状の料金と比較するのはこれからになる。
イオン七戸十和田駅前店長	PPA サービスの検討にあたっては、コスト面など課題があると思うので、今後実施した際の課題点など町の情報が重要になるので事業者への情報提供をお願いしたい。
東北電力株式会社八戸営業所	町民アンケートについて 1,500 人とありますが、この規模の根拠についてお聞きしたい。
事務局	町の人口の約 1 割を想定しています。全住民を対象にすることがベストではありますが、今回は事務費などを踏まえて 1,500 名としました。
みちのく銀行	町の特徴を出すために、民間の活力やアイデアを生かすことも考えてはどうか？（例えば PFI など）
青森銀行	簡易アンケートの感想としては、温暖化に対する意識のところで足りないと感じ町民の意識の高揚が必要ではないかと考える。そのためには、行政が率先して再エネの導入を進めてもらい、町民の意識の高揚につなげてもらいたいと考える。また、効果的にするために、結果についてもフィードバックしながら、コストに対するパフォーマンスや、どれだけ CO2 を削減できているのか明確にしてもらい町民の意識の高揚に繋げてほしい。
建設業協同組合	将来を担う小学生や中学生に対してもわかる内容で施策を考えることが大切ではないか？子供たちにも伝わる内容で具体的な施策を考える会議になってくれれば良いと思う。
副町長	この地域の適した具体的な施策や実効性のある施策を委員の皆様と検討しながら計画を策定していただきたい。